

皆さんの意見を市政に反映しました！

令和7年2月に実施した「令和6年度まちづくり市民調査」では、まちづくりについての意見などを自由に記入してもらう項目を設けていました。市政に反映された事例の一部を紹介します。

地震災害対策を強化してほしい。



導入したトイレカー

観光産業、観光客に甚大な影響を与える地震を含む災害リスクなどの観光危機への対応方針として、令和8年3月に「太宰府市観光危機管理マニュアル」を策定しました。また、令和7年度、トイレカーや発動発電機も導入し、アレルギー対応食や乳児用ミルクなどさまざまな備蓄品についても購入を進めています。

給食費の負担を軽減してほしい。



学校給食の一例

物価高騰が続く中、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、令和8年度は小学校給食の実質無償化、中学校給食についても令和8年度は10割補助を実施しています。

子どもの医療費制度を充実させてほしい。

子育て世帯の経済的負担軽減のため、子ども医療費助成を拡充しました。令和6年10月開始の高校生世代までを対象とした助成に加え、令和7年10月から中学生の通院費も新たに無償とし、子どもの健康と福祉の増進を図りました。

学校のエアコンなど設備を整えてほしい。



太宰府西小学校の空調

猛暑から児童生徒を守るため、令和7年度までに市内の小中学校のうち10校の屋内運動場に空調設備を整備しました。これにより、体育活動や学校行事が快適に行えるようになり、災害時には避難所としての機能も大幅に向上しました。

健康づくりに力を入れてほしい。

健康寿命の延伸と疾病の早期発見・早期治療の推進のため、令和7年度より骨粗しょう症検診の導入と、肺がん検診の自己負担無料化を実施しています。これらの取り組みを通じて、市民の皆さんがいつまでも健康で活動的に暮らせる地域社会の実現を目指します。

駅周辺などを活性化させてほしい。

令和8年度、今後の五条駅周辺の活性化を検討するため「五条地区活性化検討委員会」を立ち上げ、地域の皆さんをはじめさまざまな方々からのご意見を伺いながら検討を進めます。

オーバーツーリズムの問題に取り組んでほしい。



清掃活動にご参加いただいた皆さん

市民生活の質の確保と観光の両立を目指し、オーバーツーリズム対策として、毎年年末年始における臨時駐車場や仮設トイレの設置、交通誘導員の配置を行っています。令和7年度は、参道周辺の清掃強化や周辺店舗のご協力による観光ごみ引受事業の実証実験なども行いました。

皆さんの意見で、住みやすいまちに

まちづくり市民意識調査の結果をお知らせします



問い合わせ 経営企画課 企画政策係（☎内線548） ページID 1912

市民の意見や思いを市政に反映させるために、定期的に意識調査を実施しています。

各項目に対して「そう思う」「どちらかといえばそう思う」または「満足」「ある程度満足」と回答した割合をグラフにまとめました。

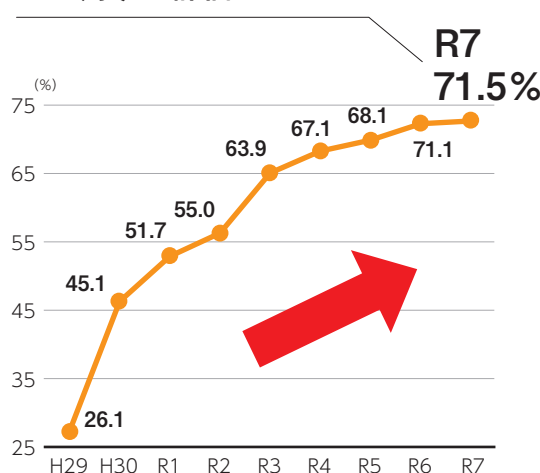
市民の皆さんからいただいた意見を市政に反映した事例の一部も紹介します。

「市政への信頼度」前年より向上！

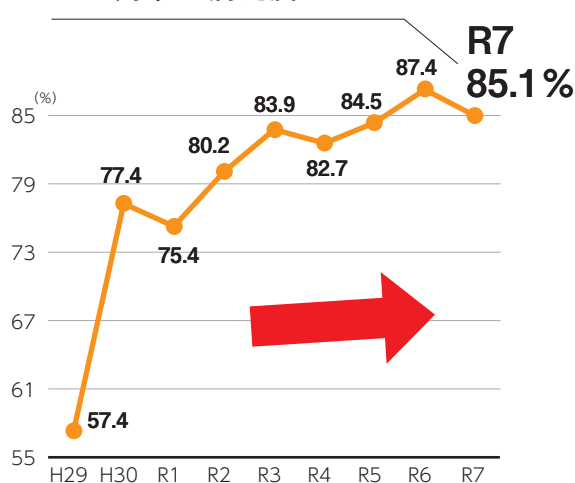


過去最高値 79.2%

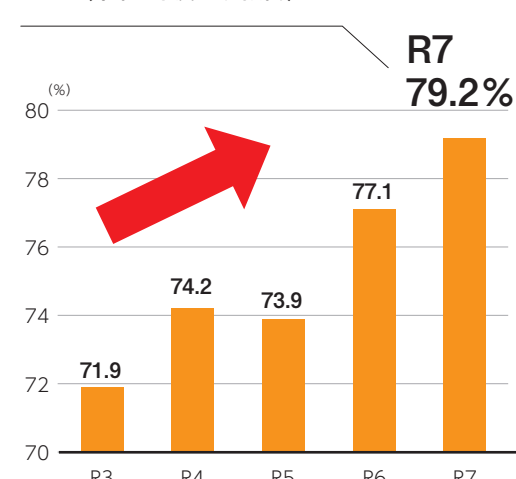
効果的な行政運営に対する評価



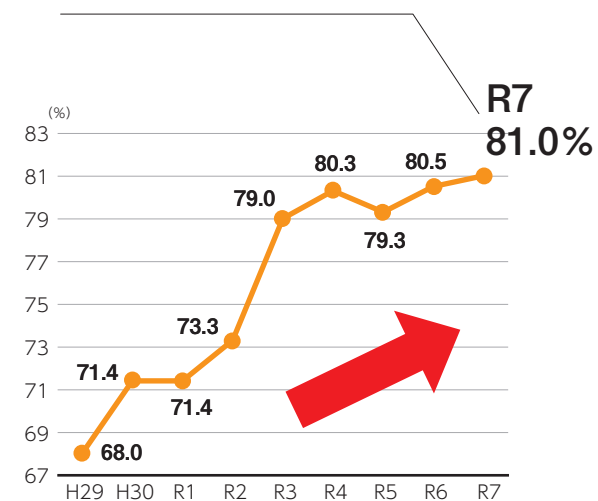
市職員の対応・姿勢に対する満足度



市政への信頼度 (令和3年度追加設問)



本市の住みやすさ



「効果的な行政運営に対する評価」「住みやすさ」は **上昇傾向** にあり、「市職員の対応・姿勢に対する満足度」は **高水準を維持** しています。

調査概要

◇対象：市内に居住する18歳以上の市民2,000人 ◇抽出方法：住民基本台帳による無作為抽出法
◇回答数（率）：1,068件（53.4%） ◇調査方法：郵送、インターネット ◇期間：令和8年2月6日～24日（令和7年度）